

# すわみつえ通信

No.120 2020年4月20日(月)

日本共産党鴻巣市議会議員

諏訪 三津枝



連絡先 鴻巣市赤見台3-2-7  
TEL: 596-9440 FAX: 507-4151  
携帯: 080-5039-2785  
E-mail: mi-suwa@ezweb.ne.jp  
mitsue-suwa@jcom.zaq.ne.jp

WEBで

すわみつえ



ホームページで、すわみつえの政策とお約束をご紹介します。

## 福祉・教育最優先の街づくり 市民の声を生かしいのちとくらしを守る市政に

国が休業補償すべき82%  
「共同」4月10日～13日調査

新型コロナ感染 STOP!  
休業には補償を  
国が休業補償すべき82%  
共産党は現場に要望を聞きとり  
中小業者  
文化芸術者  
日本共産党

「休業要請は損失補償とセットで」の声を上げるとともに、国民一人あたり10万円の現金給付をスピード感をもって実施することが求められています。

「休んだ方がいいのかね」と近所の中屋さんも困っています。新型コロナ対策としての、従業員に支払う休業手当を、国が補助する「雇用調整助成金」は相談が4万7000件、計画届提出は2859件に上る一方、支給決定は、たったの2件(4月3日時点)ということが日本共産党国会議員団の調査でわかりました。

「休んだ方がいいのかね」と近所の中屋さんも困っています。新型コロナ対策としての、従業員に支払う休業手当を、国が補助する「雇用調整助成金」は相談が4万7000件、計画届提出は2859件に上る一方、支給決定は、たったの2件(4月3日時点)ということが日本共産党国会議員団の調査でわかりました。

赤旗を読んでいただいているお店のオーナーさんから「3月・4月は歓迎迎会でかき入れ時なのに全部キャンセルで電話を取るのがこわい。」「家賃があるから、休まないで店を開けているけど、お客さんがひとりの時もある。」「などと話され、帳面を見せてくださいました。また、「休んだ方がいいのかね」と近所の中屋さんも困っています。

一刻も早く

『休業要請は損失補償とセットで』  
『10万円現金給付』

## 2018年3月・12月議会一般質問で取り上げた市民の皆さんの声の実現

### ○市営駐輪場(鴻巣駅・北鴻巣駅・吹上駅)

利用料金の一部が値下げ

【一時利用の料金】 最初の10時間(100円)⇒14時間(100円)  
<2020年4月1日より>

【定期利用の料金】 市内在住の大学生までの学生  
20%の学生割引が始まりました。  
<2019年10月より>

### ○駅喫煙所の利用廃止

多くの方から受動喫煙の問題を指摘されていました。学童の通学路に面していることも含めて喫煙所の撤去を求めてまいりました。  
<2020年4月1日より>



北鴻巣駅東口 (左) 駐輪場 (右) 喫煙所

先週、市民の方からFAXで  
ご意見をいただきました。  
ぜひ、みなさんのご要望やご  
意見をお寄せください。

### 新型コロナウイルス感染問題

「自粛と一体に補償を」  
など、いま何が必要なのかを報道して、新型コロナのもつ世界経済や

「しんぶん赤旗」は、  
電子版ホームページ  
アドレス [https://www.jcp.or.jp/akahata/web\\_daijirin/denshiban.html](https://www.jcp.or.jp/akahata/web_daijirin/denshiban.html)

6月20日まで、10代、20代の青年・学生を対象に「赤旗」電子版の「若者応援・無料期間」が17日から始まりました。  
新型コロナウイルスが感染拡大し、青年・学生のなかでも「バイトが激減し学費が払えない」「内定取り消しになって就職活動を再開した」など深刻な実態が広がっています。  
「しんぶん赤旗」公式ホームページからも申し込み可。紹介チラシ(写真)は宛先ホームページからダウンロードできます。

いまとこれから、  
知ることができる

日本共産党  
「いまとこれから」のためのNEWSです  
しんぶん赤旗【電子版】  
2か月無料  
\*コンテンツが豊富  
\*スマホ・タブレットでいつでもどこでも読めます  
\*毎日10分程度読めるので簡単

「しんぶん赤旗」電子版  
「若者応援・無料期間」スタート

毎週朝 駅頭においてホットなニュース「すわみつえ通信」をお届けします。

(月)吹上駅南口 (火)北鴻巣駅東口 (水)北鴻巣駅西口 (木)吹上駅北口 (金)鴻巣駅西口

# PCR検査なぜ少ない？

感染を調べるPCR検査をなかなか受けられない状況が続いています。

最大の問題は、PCR検査が原則として「帰国者・接触者外来」でしか受けられず、そこを受診するためには保健所などに置かれている「相談センター」での確認が必要だからです。ところが、事実上の「バリアー」にな



医療技術者がドライプスルー方式で検体を採取しています。4日、米マサチューセッツ州メドフォード（ロイター）

## 相談センターでの確認が“壁” 現場は疲弊し対応追いつかず

しんぶん赤旗 日曜版 4月19日号

っています。

背景にあるのは、この間、大幅に削減されてきた保健所の疲弊です。一日中電話がかかり、現場は追い詰められています。検査もリスクが高く、医療機関が実施できる件数にも限りがあります。

検査数が桁違いに多い諸外国にない、車にのったまま検査が受けられる「ドライプスルー方式」を日本でも緊急に実行すべきです。これは、医療従事者の感染を防ぐ工夫もされています。検査を抑えるのではなく、医師が「検査が必要だ」と判断した場合は誰でも直ちに受けられるように、政府はかじを切るべきです。

しんぶん赤旗 日曜版 4月19日号

### 子どもたちへ昔話朗読 ホリプロが無料公開

芸能事務所のホリプロが、新型コロナウイルスによる休校で外に出られない子どもたちに向けて、同社所属・提携の人気俳優らが日本の昔話を朗読する「よみかかせ昔話2020」をYouTubeで無料公開しています。

公開しているのは、綾瀬はるか、石原さとみ、深田恭子、藤原竜也、つばきシロー、妻夫木聡、鶴見辰吾、吉田鋼太郎、市村正親、和田アキ子など30人の朗読。綾瀬が「ねずみの嫁入り」、深田が「雪女のおくりもの」を読むなどしています。藤原は登場人物によって声色を変えながら、「宝くらべ」を朗読。

## 歌舞伎を無料公開

国立劇場、松竹がYouTubeで

外出できない日々、おうちで歌舞伎はいかが。新型コロナウイルスの感染拡大防止のため中止された歌舞伎公演などがYouTubeで無料公開されています。

国立劇場は、3月公演「通し狂言 義経千本桜」(写真、国立劇場提供)を30日まで公開しています。

しんぶん赤旗 日曜版 4月19日号



同作は、源平合戦の世界を題材に、都落ちしていく源義経と、敗れた平家の姿を描く名作です。

尾上菊之助さんが平知盛、いがみの権太、佐藤忠信・源九郎狐の3役を演じることで話題でしたが、全公演中止に。無観客の劇場で収録しました。

菊之助さんは「中止期間中、上演に望みをつなぎ、稽古に励んで参りました。精いっぱい演じましたので、お楽しみいただけましたら幸いです」とコメント。松竹も「明治座三月花形歌舞伎」の座談会(26日まで)、東京・歌舞伎座「三月大歌舞伎」昼、夜の部の全演目(17~26日)などを公開します。

国立劇場 <https://www.youtube.com/c/NationalTheatreTokyo>  
松竹 <https://www.youtube.com/user/SHOCHIKUch>

村一番の長者は、蔵いっばいにためた宝物が自慢です。ある日、貧しい男を驚かせようと、数々の宝を見せます。男はまるで驚かず、「おらの宝物の方がずっと値打ちがある」と言い返します。腹を立てた長者。ばかにしてやろうと訪れた男のあばら家で見たのは。男の「宝」が、胸に染みるような物語です。



吉田鋼太郎さん



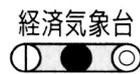
深田 恭子さん



綾瀬はるかさん

◎ホリプロ

<https://bit.ly/2TxnqzQ>



新型コロナウイルスが猛威を極めていく。この原稿執筆時点で世界の感染者は180万人、死者は11万人を超えた。この先どうなるのか誰にもわからない。地域封鎖も大量検査・徹底隔離もしてこなかった我が国でも先週、ついに緊急事態宣言が出た。

### 危機に見るリーダーシップ

国民の命に関わる非常時には政府は様々な強権措置を発動し国民に忍耐を強いる。ある意味、民主主義の危機でもある。リーダーは起こり得る事態を事前に説明し、国民の不安を最小限に抑え、政府への理解と協力を得なければならぬ。この時、試されるのはリーダーの指導力・胆力、コミュニケーション能力だ。ドイツのメルケル首相、英国のジョンソン首相、フランスのマクロン大統領、みな動画で国民に直接メッセージを送っている。正面を見据え、自身の言葉で事態の深刻さを語り、国民に忍耐と協力を求め、前線の医療関係者に感謝し、先頭に立ち国民と共に戦う決意、そして全責任は自分が負う、と締める。言葉だけではなく表情や口調からも強いメッセージが伝わる見事な会見だった。

朝日新聞 4月14日付 朝日新聞 4月14日付

右のカメラを行き来し、質疑時は下をむいてメモを読む。巨額の経済対策を得々と説明するが休業補償はやらない。医療崩壊阻止も結局は国民の自願頼み。経済も大事だが今は命と医療を守る方が優先なはず。あえて休業を決定した百貨店を非難するなど耳を疑う。危機感がなさすぎる。安心のメッセージが各世帯に布マスク2枚配布と自宅で優雅に犬を抱く動画ではいくらか何でもどすがる。この国は本当に大丈夫なのか。(呉田)